

Information

日本訪問看護財団研修

●医療的ケア児の在宅移行支援

日時▶6月3日(日)

会場▶CIVI 研修センター新大阪東(大阪市)

ねらい▶医療的ケア児の在宅移行期および地域生活支援に必要な社会資源の活用について理解し、地域で医療的ケア児・家族の暮らしを支える訪問看護認定看護師の役割について学ぶ。

内容▶小児訪問看護を取り巻く障害保健福祉施策の動向と制度活用/在宅移行支援に必要な看護連携と家族支援/医療的ケア児と家族の地域生活を支援する訪問看護認定看護師の実践活動報告(グループ演習含む)

講師▶大西延英(元厚生労働省)、近藤正子(愛徳福祉会大阪発達総合療育センター)、田中道子(財団立あすか山訪問看護ステーション)

対象▶訪問看護認定看護師および他分野認定看護師

受講料▶会員 8000 円、非会員 1 万 8000 円

*認定資格更新セミナー

●在宅褥瘡管理セミナー

日時▶6月16日(土)

会場▶CIVI 研修センター日本橋(東京都中央区)

ねらい▶在宅療養者の褥瘡を予防し、褥瘡の治癒促進や悪化予防、再発予防の実践を学び実践できる。

内容▶褥瘡発生とアセスメント/褥瘡の治療/在宅褥瘡医療の推進/褥瘡の予防と管理

講師▶袋秀平(ふくろ皮膚科クリニック)、中濱孝志(がん研究会有明病院)、瀧井望(財団立あすか山訪問看護ステーション)

対象▶医師・看護師など

受講料▶会員 8000 円、非会員 1 万 8000 円

*「在宅褥瘡管理者」の6時間以上研修に対応

*全講義受講者には受講証を発行。「在宅

患者訪問褥瘡管理指導料」に係る「在宅褥瘡管理者」になるためには、本研修の受講証をもって日本褥瘡学会の資格審査を受ける。

●小児訪問看護の実践力向上のための研修 2018

日時▶7月6日(金)~8日(日)

会場▶日本財団ビル(東京都港区)

ねらい▶小児入院患者の在宅移行の促進と、地域での生活を支援するために、小児およびその家族の支援に必要な知識・技術習得し、保健・医療・福祉・教育等の社会資源が活用できる。

内容▶障害保健福祉施策の動向と制度活用/小児の退院支援の実際/小児の発達・成長/各ライフステージに応じた小児と家族支援/小児訪問看護の実際/小児在宅医療の現状/小児の呼吸管理/小児のフィジカルアセスメント/小児在宅医療の人工呼吸器取り扱い/小児救命処置・演習(シミュレータ使用)/気管カニューレ管理・経鼻栄養管理・吸引等の演習(シミュレータ使用)

講師▶大西延英(元厚生労働省)、雨宮馨(さいわいこどもクリニック)、豊田ゆかり(愛媛県立医療技術大学)、岡田たみえ(東京都立大塚病院)、内田貴之(杏林大学医学部付属病院)、松井晃(総合母子保健センター愛育病院)、田中道子(財団立あすか山訪問看護ステーション)、田中由美(同)

対象▶小児訪問看護に従事する保健師、助産師、看護師、准看護師

受講料▶2 万円

●多職種で学ぶリンパマッサージ

日時▶7月21日(土)

会場▶浅草橋ヒューリックカンファレンス(東京都台東区)

ねらい▶リンパ浮腫発生のメカニズムなど医学的知識およびケアを安心して利用者に提供できる技術習得する。

内容▶リンパ浮腫の原因と種類/安全にケアを行うための観察点とアセスメント/症状に応じたケアのポイント/リラクゼーションを目的としたリンパドレナージ/複合的治療の知識(スキンケア、ドレナ

ジ、圧迫療法、圧迫下での運動)/終末期の浮腫ケア/演習(セルフドレナージ、終末期浮腫に対するケアなど)

講師▶千葉恵子(亀田総合病院)

対象▶訪問看護従事者、訪問介護従事者、居住系施設等の職員など

受講料▶一律 8000 円

●プレゼンテーション力アップセミナー 在宅医療・介護連携のすすめ

日時▶7月28日(土)

会場▶浅草橋ヒューリックカンファレンス(東京都台東区)

ねらい▶地域包括ケアシステムにおいて、在宅医療・介護の連携に必要なプレゼンテーション力の向上を図るとともに相談援助技術を学ぶ。

内容▶医療・介護連携推進事業の動向と実際/事例発表・多職種連携会議におけるプレゼンテーションのポイント/相談援助のポイント/演習

講師▶講師交渉中

対象▶訪問看護従事者、介護支援専門員、相談支援専門員、訪問介護員など

受講料▶一律 8000 円

【以下共通】

申し込み▶下記ホームページから

問い合わせ先▶日本訪問看護財団 研修担当

☎ 03-5778-7005

✉ info-kensyu@jvnf.or.jp

http://www.jvnf.or.jp/kyouiku/kensyu.html

地域社会振興財団研修会

●第5回 栄養管理研修会

日時▶6月29日(金)・30日(土)

テーマ▶高齢者の栄養管理に必要な知識を学ぶ

内容▶糖尿病(講義、演習)/高齢者の栄養管理(講義)/摂食・嚥下障害(同)/栄養管理の実際・間接熱量計を用いた栄養評価(報告)/動脈硬化性疾患の栄養管理(講義)/NST 患者の症例検討(グループ

ワーク), ほか

＊病態栄養認定管理栄養士更新および日本
糖尿病療養指導士栄養士1 群資格更新の
ための単位を申請予定

対象者▶栄養サポートチーム (NST) に
携っている管理栄養士, 看護師, 薬剤師ほ
かコメディカル (NST に所属していない
管理栄養士の場合は, 栄養管理の経験 3 年
以上)

定員▶60 名

受講料▶1 万 8000 円

申込期間▶5 月 29 日(火)まで

◎第 16 回 口腔ケア研修会

日時▶9 月 21 日(金)・22 日(土)

テーマ▶口腔ケアの実践に向けた基礎知識
と技能の習得および周術期と地域包括医療
における口腔ケアの多職種連携について

内容▶口腔ケア習得のための口腔疾患の基
礎知識／口腔ケアの基本, システムの構
築, 口腔ケアの多職種連携／周術期の口腔
ケア, NST での口腔ケアの役割／地域包
括医療における口腔ケアの役割／口腔ケア
の効率的な技術習得, ほか

対象者▶医師, 歯科医師, 歯科衛生士, 看
護師, 保健師, 介護福祉士, 栄養士, 言語
聴覚士等

定員▶50 名

受講料▶1 万 8000 円

申込期間▶8 月 21 日(火)まで

◎第 11 回 看護専門研修会

日時▶10 月 12 日(金)・13 日(土)

テーマ▶災害時に保健従事者に求められる
活動と災害に備えた平常時の活動

内容▶災害時に保健従事者に求められる活
動 (講義, 演習)／災害に備えた平常時の
保健活動 (同)

対象者▶保健従事者

定員▶20 名

受講料▶1 万 8000 円

申込期間▶9 月 12 日(水)まで

◎第 42 回 スタッフ育成・管理担当 者研修会

日時▶11 月 2 日(金)・3 日(土)

テーマ▶スタッフ育成のためのティーチン
グとコーチング

内容▶スタッフを育てるリーダーシップ／
スタッフを支えるコーチング (ロールプレ
イ)

＊諏訪茂樹著『対人援助のためのコーチ
ング』(中央法規出版)を使用。持参もしく
は研修会初日受付時に購入。

対象者▶看護単位の責任者とその任に当た
る者, スタッフ育成の任に当たる者, 関連
職種の単位の責任者とその任に当たる者,
スタッフ育成の任に当たる者

定員▶40 名

受講料▶1 万 8000 円

申込期間▶10 月 2 日(火)まで

◎第 7 回 がん化学療法看護研修会

日時▶11 月 9 日(金)・10 日(土)

テーマ▶がん化学療法を受ける患者の生活
を支えるための基礎知識と看護実践

内容▶がん化学療法の基礎知識／がん化学
療法のレジメンのアセスメント／抗がん剤
の安全な投与管理／がん化学療法を受ける
患者の意思決定支援／がん化学療法を受け
る患者のセルフケア支援／がん化学療法を
受ける患者の副作用症状のマネジメント／
がん化学療法を受ける患者のセルフケアを
支える情報と資源

対象者▶がん化学療法看護に関心がある看
護師など

定員▶20 名

受講料▶1 万 8000 円

申込期間▶10 月 9 日(火)まで

◎第 46 回 看護師研修会 (認知症患 者のアセスメントと看護実践)

日時▶11 月 23 日(金)・24 日(土)

内容▶認知症の病態・治療／認知症患者の
症状／認知症患者に対する看護技術 (コ
ミュニケーション方法・療養環境の調整方
法・せん妄の予防と対応法・認知症患者の
看護過程)／認知症に特有な倫理的課題と
対応／認知症患者の家族看護／高齢者の精
神疾患

＊2016 年度診療報酬改定「認知症ケア加
算 2」対応研修

対象者▶認知症患者に関わる看護職, 認知
症ケアに関心がある看護職

定員▶40 名

受講料▶1 万 8000 円

申込期間▶10 月 23 日(火)まで

【以下共通】

会場▶自治医科大学地域医療情報研修セン
ター (栃木県下野市)

申込方法▶専用の受講申込書にもれなく記
入し郵送。受講申込書は下記ホームページ
からダウンロードする

申し込み・問い合わせ先▶地域社会振興財
団事務局研修課

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-
160

☎ 0285-58-7436

FAX 0285-44-7839

✉ fdc@jichi.ac.jp

<http://www.zcssz.or.jp/>

日本看護教育学会 第 28 回学術集会

テーマ▶看護職者の教育役割遂行に向けた
知の集積

日時▶8 月 22 日(水)10:00~16:40

会場▶前橋テルサホール (前橋市)

プログラム▶基調講演「看護職者の患者教
育力向上を目指した研究成果の産出—看護
基礎教育・継続教育への活用に向けて」上
國料美香 (国立看護大学校)／シンポジウ
ム「看護職者の教育役割遂行を支える研究
成果の活用」司会: 松田安弘 (群馬県立県
民健康科学大学), シンポジスト: 亀岡智
美 (国立看護大学校), 渡辺健太郎 (千葉
大学), 金子友香 (群馬県立小児医療セン
ター), 川島理恵 (福島県立医科大学)

参加費▶一般 8000 円, 学生 (大学院生を
除く) 3000 円

問い合わせ先▶日本看護教育学会第 28
回学術集会事務局

〒851-2195 長崎県西彼杵郡長与町まな
び野 1-1-1 長崎県立大学シーボルト校
内

✉ jasne_28@yahoo.co.jp

<http://jasne.umin.jp/>